

[> あましんのご案内インデックスへ](#)

当金庫は協同組織金融機関として「中小企業の育成・支援」、「地域活性化への貢献」を果たすことにより、地元経済の発展に寄与していくことが重要な使命であると考え、地域密着型金融に徹してまいりました。

2021年度においてもこれらの活動を恒久的な取組みと位置付け、活動を推進いたしました。

これからも地域の皆さまに信頼される金融機関としてあり続けるために、「地域貢献活動」と「コンサルティング活動」をあましんビジネスモデルの2本柱としてより一層深化させ、引続き地域住民や社会が抱える問題、中小企業・個人事業主の皆さまの課題解決に積極的に取り組んでまいります。

> [お客さまに対するコンサルティング機能の発揮](#)



当金庫では、企業のライフステージに応じたコンサルティング機能を発揮することにより地元企業を積極的にサポートできる体制のさらなる充実をめざしています。

お客さまの様々なご要望に真摯に耳を傾け、様々なライフステージにある企業の事業内容や成長可能性などを適切に評価し、それを踏まえた解決策を検討・提案していくために、2021年4月から新しいコンサルティング機能強化体制をスタートさせています。

> [当金庫活動の紹介](#)



当金庫では、お客さまの紹介や展示会への出展などのビジネスマッチング、海外進出を考えておられるお取引先へのアドバイスや支援、専門家派遣や各種の制度を利用した経営サポートなど、事業者の皆さまに対して幅広く経営のお手伝いをしています。

ここでは、当金庫のコンサルティング活動事例を紹介します。

> [地元企業への事業支援・経営相談](#)



当金庫は、あましんビジネスモデルとして「コンサルティング機能の発揮」を掲げ、地域経済の活性化や中小企業の育成・支援を重要な使命と認識し、重点的に取り組んでいます。

ここでは、事業者の皆さまへの事業支援や経営相談の状況について紹介します。

> [地域の面的再生への積極的な参画](#)



地域貢献活動を本業のひとつと位置付け、すべての役職員が「地域住民の一員」として地域の皆さまと共に活動する地域貢献活動「あまちゃん・しんちゃんプロジェクト」を積極的に展開しています。

また、当金庫が兵庫県と協定を結び、尼崎市沿岸の国道43号線以南の臨海地域に緑豊かな環境づくりを推進する「あましん緑のプロジェクト」や環境改善に寄与する地域の皆さまの優れた技術や製品・工法、取組みやアイデアにスポットをあて、表彰する「あましんグリーンプレミアム」にも取り組んでいます。

> [地域やお客さまに対する積極的な情報発信](#)



当金庫は、積極的な情報発信のツールとして、ホームページ並びにディスクロージャー誌などを通じて積極的に情報を発信しています。

また、取引先向け情報誌「Te To Te（テトテ）」を発刊し、地元のお客さまの情報や当金庫のニュース・地域経済の動向・経営に役立つ情報などを公表しています。（2022年4月発行開始）

> [TCFD提言への取組](#)



当金庫は、持続可能な社会の実現に貢献するため、優先的に取り組む環境・社会課題の一つに「気候変動・環境保全」を掲げており、TCFD提言に基づいた情報開示を行っています。

[過去の取組状況はこちらへ](#)

コンサルティング機能の発揮

～あましんのコンサル活動を紹介します～

[> あましんのご案内インデックスへ](#)

当金庫では、お客さまの紹介や展示会への出展などのビジネスマッチング、海外進出を考えておられるお取引先へのアドバイスや支援、専門家派遣や各種の制度を利用した経営サポートなど、事業者の皆さまに対して幅広く経営のお手伝いをしています。ここでは、当金庫のコンサルティング活動事例を紹介します。

ビジネスマッチング



販路拡大のサポート → 川上・川下ビジネスネットワーク事業を活用した販路開拓支援

コロナ禍による各種催事中止の影響により売上が減少していたお取引先企業から、催事以外の小売店等への販路開拓について支援を依頼されました。兵庫県下の信用金庫が参画する川上・川下ビジネスネットワーク事業を提案し、大手百貨店と商談することとなりました。商談の結果、大手百貨店が開催する催事に出演してもらい、一定の集客が得られるのであれば常設出店して頂きたいとの打診を受けることに成功しました。

人材紹介から販路拡大に向けたサポート → プロ人材シェアリングサービスを活用した営業力強化支援

お取引先企業から新規の営業を行なう人員は在籍しているが、営業活動は既存顧客へのルートセールスが基本であり、新規営業のノウハウがなく新規開拓は殆んどできていないとの相談がありました。人手は足りており、ノウハウが欲しい状況にあったことから、上場企業で営業部長を経験していたプロ人材をシェアリングし、営業ノウハウを吸収したことにより、商社を通さず大手コンビニチェーン等へ営業ができるようになりました。

M&Aサポート → 親族外承継の課題に対して僚店のお取引先とマッチング支援

社長が高齢であり、後継者不在のため廃業を検討していたお取引先企業から事業承継についての相談がありました。当社は技術力のある従業員と、取引先には上場企業を有していたことからM&Aによる事業承継を提案しました。当金庫のお取引先で事業承継に関心を示すお取引先が現れマッチングをしました。結果、従業員とお取引先を現状のまま引継いでくれることになり、廃業せず第三者承継が実現しました。

海外進出支援



外国為替取引 → 輸出にともなう資金決済のサポート

建材卸業を営むお取引先企業から、新たな事業として日本産木材の輸出を検討しており、輸出信用状による資金決済手続きについてサポートしてほしいとの相談がありました。信用状ベース決済についての実務面での注意点や、リスクについてサポートを行い、お取引先の輸出事業開始のお手伝いをすることができました。

海外展開支援 → 貿易手続きのサポート

雑貨の輸入販売事業を新たに始めたお取引先から、輸入を本格化するにあたっての悩みについて相談がありました。信金中央金庫の海外駐在員事務所、日本の運送会社の海外現地法人を交えてウェブミーティングを実施し、事業上の課題について情報を共有、輸入手続き上の注意点、海上運送の費用感、具体的な運送手続き等の助言を行い、課題解決へのお手伝いをすることができました。

海外展開支援 → 海外現地法人の設立

製造業を営むお取引先企業から、東南アジアへの進出について相談がありました。当金庫提携先の海外金融機関ジャパンデスクを交えてウェブミーティングを行い、海外進出にかかる課題を共有し、具体的なサポートを開始。進出に向けて、現地法人設立から銀行口座開設、日本からの資本金送金等までをワンストップでお手伝いをすることができました。

経営サポート



新分野進出に伴う支援 → 広報の専門家派遣を活用し新事業をサポート

新型コロナウイルスの影響により既存事業の業況が低迷していたお取引先企業が新商品開発として洗浄液を開発しました。しかしながら、どのように知名度を上げたら良いかわからないとの相談があり、公的機関が実施する専門家派遣を提案しました。広報に強い専門家を派遣してもらい、商品パッケージやターゲット層への周知方法について指導を受けました。専門家の指導をもとにデザインを一新し、ターゲット層へPRすることにより商品の認知が高まり受注増加に繋がりました。

事業承継後の支援 → 株式の引継ぎ支援

事業承継済みのお取引先企業から株式の承継について相談を受けました。後継者である長男は代表取締役役に就任し、暦年贈与により株式を譲り受けていました。しかし、株価が高く贈与税の非課税枠の範囲内では渡せる株式数に限界がある状況でした。株価が高い原因として、株価の評価方法上、利益、配当の2要素がゼロの状態が続いていたことが主要因となっていました。そのため、経常利益の計上、配当の払出しを進言したことにより、株価が引き下がり暦年贈与ができる株式数が増加し、株式の引継ぎが促進することができました。

経営改善支援 → 永年に亘る伴走支援で社内体制を整備することにより経営改善をサポート

財務面で課題を持つお取引先企業に対し、中小企業活性化協議会の活用を提案しました。当金庫と中小企業活性化協議会が連携し経営改善計画書を策定支援し、代表者、専務、常務同席の下、営業店と一体となって定期的なモニタリングと指導を実施してきました。その中でひょうご産業活性化センターの紹介により受注データ管理者の採用に至る等、社内体制の整備に向けた支援も実施してきました。10年超に亘り上記のような支援を実施してきたことで、経営陣の意識変革に繋がり、黒字体質の企業へ転換することができました。

お客さまに対するコンサルティング機能の発揮



創業・新事業支援

創業・新事業を考えておられるお客さまに、事業の方向性を考えて頂くためのセミナーの開催や、外部機関と連携した相談体制の整備、融資商品の提供を行っております。



- 「尼崎市における創業支援に関する連携協定」の締結
2015年2月に当会庫・尼崎市・尼崎商工会議所の3者により創業支援に関する協定を締結し、尼崎市市内での創業希望者に対し、ワンストップでの支援体制を構築しています。
- 土曜創業相談会
当会庫・尼崎市・尼崎商工会議所の3者の連携により、創業を目指しておられるお客さまへのサポート強化の取組みとして、2015年9月より毎月第4土曜日に尼崎市立中央図書館で創業相談会を実施しています。
- ＜2022年度＞
尼崎地区 全9回開催/24名相談受付
- ビジネスプランコンテスト「ビジコンOSAKA2022」への特別協賛
創業者や新規事業に取組む経営者向けのビジネスプランコンテストに特別協賛を行いました。
ビジネスプラン応募者全56社の中から、書類・プレゼン審査を通過した8社がプレゼンテーションを行い、Venture大賞1社、Renovator大賞1社、あましん賞1社が選ばれました。
- あましん「創業支援融資」の取組開始
新しく事業を始められるお客さまや創業間もない中小企業や事業主の皆さまをサポートする商品として2015年1月から取組を開始しています。
2022年度あましん「創業支援融資」30件/139百万円
- 日本政策金融公庫との創業支援に関する連携協定の締結
2016年3月に当会庫は日本政策金融公庫と創業支援に関する「業務連携・協力に関する覚書」を締結。創業支援等、中小企業者の振興に資するため、資金供給及び情報提供等の各分野に係る連携を行い、相互に協力し、地域経済の活性化に取組んでいます。
- 創業・第二創業等支援ファンド
信金キャピタル株式会社と「あましん-信金キャピタル投資事業有限責任組合」（通称：あましん創業・成長サポートファンド）を設立し、2015年3月から運営を開始しています。
- 創業者向けセミナー
起業 STEP UP フェスタ（2日間）301名参加
創業塾（5回コース）40名
- 創業者大交流会
当会庫の創業支援先に対するフォローと創業者同士の交流促進の一環として毎年2回実施しています。
（2022年度は新型コロナウイルスの影響により中止）

成長段階における取引先企業への支援

お客さまの事業内容や成長可能性などから新たな価値を創出するとともに、経営課題に対する解決策を提案できる体制の充実に努めています。



成長期にある事業者への支援

1,782件/43,226百万円
※売上高平均で連続2期が過去5期の120%超

スーパー事業ローン

367件/11,893百万円

スクラムα

22件/113百万円

技術力・商品力のアピールを支援

技術的な課題・問題を抱えている地域の中小企業を、サポートしていきます。

- 中小企業に対する技術支援に関する連携協定の締結
当会庫・（公財）新産業創出研究機構・（一財）近畿高エネルギー加工技術研究所の3機関が連携して、地域の中小企業が保有する技術力の向上と課題を解決するため、「中小企業に対する技術支援に関する連携協定」を締結しています。



取引先企業の経営体質の強化のための取組み

お取引先の経営体質改善の強化のため、補助金の活用支援や人材活用支援等に取組んでいます。

- （2022年度実績）
- 民間コンサル会社取次ぎ件数 438件
- 民間人材紹介会社取次ぎ件数 136件

海外展開や外国人材採用を積極的に支援

中国や東南アジアを中心に海外展開を考えておられるお取引先や外国人材採用に関するご相談について、タイムリーな情報や各種支援を行っています。

- 尼崎国際ビジネス交流会の開催
（尼崎市・商工会議所等市民連団体5機関、民間企業と連携）
- 外国人労働者採用に関するセミナーの開催
営業店で「外国人労働者採用の現状について」のセミナーを開催
- 業務提携を実施している海外の金融機関
 - バンクネガラインドネシア（インドネシア）
 - メイバンクインドネシア（インドネシア）
 - ベトナム投資開発銀行（ベトナム）



※信金中央会庫や海外に多くの拠点を有する企業と業務提携し、海外進出を現地でも、サポートしていきます。

業務提携先	内容
セコム株式会社	海外進出企業の現地法人に対する警備・セキュリティサービスの提供
リコーリース株式会社	海外出張経費などの管理が可能な「リコーグローバルマネーカード」の紹介
三井住友海上火災保険株式会社	海外における現地ビジネス情報や海外のリスク・防災情報の提供
東京センチュリー株式会社	海外におけるリース取引の媒介
株式会社日本貿易保険（NEXI）	貿易保険の紹介
独立行政法人国際協力機構（JICA）	中小企業の海外進出にかかる情報提供
公益財団法人国際人材育成機構（アイム・ジャパン）	外国人技能実習制度にかかる情報提供
株式会社フォービル	海外ビジネスや外国人材採用にかかる情報提供
ジー・イー・コンサルタンツ株式会社	外国人材採用にかかる情報提供
株式会社ジェイサット	外国人材採用にかかる情報提供

経営支援

経営の専門家によるアドバイスをはじめ、各種セミナーや相談会の実施、外部専門機関や外部専門家等への橋渡しを行っています。

- 外部の評価機関の活用
ひょうご中小企業技術・経営力評価制度の評価書発行 27件
技術・経営力評価制度（大阪版）の評価書発行 30件
- 外部支援機関（兵庫県よろず支援拠点、大阪府よろず支援拠点、大阪府商工会連合会等）との連携による経営相談会の開催 65回開催
- 外部専門家の活用実績
公約支援機関の専門家派遣制度の利用 30件
民間コンサルタント、税理士等の紹介 88件
- 経営相談コーナー・企業再生（地区）担当者による経営相談



事業再生支援

お取引先の事業再生支援に向けた積極的な取組みにより、事業の早期再生を支援しています。

- 経営改善支援取組先先のランクアップ
支援選定先 262先
ランクアップ先 24先
- 中小企業再生支援協議会の活用
全行同意書提出先 7先



事業承継支援

事業承継・M&Aのお手伝いを行っています。

- 事業承継支援先数 490先
- M&A支援実績 3件（内事業承継に関するもの3件）
- 「尼崎市における事業承継支援に関する連携協定」の締結
当会庫は、地元中小企業の円滑な事業承継支援の取組みをさらに進めるため、尼崎市、尼崎商工会議所、尼崎工業会、日本政策金融公庫と2018年4月27日に「尼崎市における事業承継支援に関する連携協定」を締結しました。
- M&A支援に係る業務提携先

業務提携先
信金キャピタル株式会社
株式会社日本M&Aセンター
株式会社オンデック
株式会社ストライク
みらいコンサルティング株式会社
株式会社バトンズ（WebサイトによるM&Aマッチング『Batonz』）
株式会社M&Aサクシード
株式会社トランビ
株式会社SNET関西ビジネスコンサルティング

職員のコンサルティング能力向上

お取引先の事業価値を適正に評価する「目利き力」の向上を目指し、職員のレベルアップを実践しています。

- 業種別審査スペシャリストの養成
延べ養成者数 287名、二業種目の研修を終えたランクアップ研修受講者73名



業種	人数
サービス業	54
卸・小売業	52
機械製造業	75
建設業	34
鉄工業	38
流通業	34
総計	287

- 経営支援アドバイザーの養成
11名（ライセンス授与者 73名（在籍者累計））
- 渉外係対象「先導的マッチング解決」実施
お取引先の多岐に亘る経営課題解決に向け、人材紹介会社等の外部機関と連携し、その支援サービスを活用することで付加価値のある提案や対応が出来る体制を構築しています。
コロナ禍に鑑み、テレビ会議システムを活用した研修を提携している外部機関を講師に招き、計5日間全店の渉外係を対象として実施しました。

環境経営への取り組み

地域の緑化や環境保全に対して、地域と連携して各種の取り組みを積極的に行っています。

- あましん緑のプロジェクト
当金庫は、地元企業として環境保全活動に積極的に取り組むため（あましん緑のプロジェクト）を立ち上げ、人と自然の共生をめざす兵庫県の「尼崎21世紀の森づくり」に2010年から参画し、地域の皆さまと当金庫役職員が「10年かけて植樹し、100年かけて森を育てる」という大きな目標に向かって取り組んでいます。2021年に10年かけて植樹するという大きな節目を終え、2022年からは除草・間伐活動など森を育てる育樹活動に力を注いでいます。
～兵庫県の「尼崎21世紀の森づくり」に参画～
2011年～2021年にかけて「あましん植樹祭」を開催。（第1回～第10回で合計21,500本を植樹）
- 第12回「あましんグリーンプレミアム」
6団体を表彰 応募総数133先（134案件）



[環境保全活動への取り組みはこちらへ](#)

地域住民への多様な金融サービスの提供

環境に配慮した商品やライフサイクルに合わせた商品を提供し、お客さまへ提供しています。

- 環境に配慮した商品
リフォームローン「エコの達人」
マイカーローン「eco drive-1」
SDGs応援融資
 - ライフサイクルに合わせた商品（2023年3月31日現在）
退職金定期預金
204件 2,161百万円

相続定期預金
759件 5,542百万円

プレ年金定期預金「夢の架け橋」
12,194件 26,613百万円

まごころ定期
97,511件 125,359百万円

3年仕込み
58,389件 107,786百万円

2013年7月 教育資金一括贈与専用普通預金
「孫思い」の取扱いを開始
※ 新規の口座開設および新規口座開設に伴う預金の預入期限は2023年9月29日までとなります。
- <発売中の商品>
「Newウル虎教育ローン」
「ウル虎フリーローン」
カードローン「あましんきゃっする」
カードローン「ウル虎カードローン」
※ 2012年11月から一部の個人ローン商品を除き、インターネット仮申込を導入
- インターネット支店（「ウル虎支店」）を活用した商品（2023年3月31日現在）
普通預金 13,268件 2,404百万円
定期預金 35,493件 56,847百万円



※ 各商品の詳細については、店頭にてご確認願います。

地域貢献活動「あまちゃん・しんちゃんプロジェクト」

各営業店による地域貢献活動として、地域や地元自治会などとコミュニケーションを図り、ニーズ（地域の課題）の掘り起こしを行いながら活動を展開しています。

- 「あまちゃん・しんちゃんプロジェクト」の実施



[各店舗の取組はこちらへ](#)

金融教育への積極的な取り組み

2007年6月より地域の子どもたちに「金融の基礎知識やお金の大切さ」を学んでもらうための金融教育プログラムを実施しています。

- 地元の小中高校を中心にあましん「おかね寺子屋」「金融経済教育セミナー」を実施
累計実績 90校 7,211名受講



当金庫の取組みを積極的に情報発信

ホームページ、ディスクロージャー誌、Facebookなどを通して各種の取組みを発信しています。

- 地域密着型金融の取組状況や各店舗の地域貢献活動、各種取組みに関するニュースリリース等をホームページ上で公表しています。



- ディスクロージャー誌を活用し、当金庫の各種取組みや実績を公表しています。
- あましんFacebook公式ページを開設し、当金庫が取組む「コンサルティング活動」・「地域貢献活動」の情報をタイムリーに発信するとともに、地域のお客さまとくあましん>との新しいコミュニケーションツールとして活用しています。



[ディスクロージャーはこちらへ](#)

地域やお客さまへの多様な情報提供

取引先向け情報誌「Te To Te (テトテ)」を発刊し、地元のお客さまの情報や当金庫のニュース・地域経済の動向・経営に役立つ情報などを公表しています。

- 中小企業景気動向調査を年4回実施し、結果を公表しています。

<2022年度の主な特別調査について>

2022年	6月	DX（デジタル・トランスフォーメーション）推進に関する取組み状況等について
	9月	貴社の今期の見通し、外部環境の変化に対する対応状況について
	12月	コスト上昇に対する価格転嫁の動向について
2023年	3月	2023年度「賃上げ」などに関するアンケート



[景況レポートはこちらへ](#)

TCFD提言への取組み

はじめに

尼崎信用金庫では、持続可能な社会の実現に貢献するため、優先的に取り組む環境・社会課題の一つに「気候変動対応・環境保全」を掲げています。

当金庫の営業区域は、創業の地である尼崎市を中心に大阪湾沿岸部に広がっています。この地域では津波や高潮・河川の氾濫といった水害リスクが想定されることから、気候変動リスク対応の重要性を認識し、地域一体となった社会課題への対応をめざします。

また、当金庫は、気候関連財務情報開示の重要性を認識し、金融安定理事会（FSB）によって設立された気候関連財務情報開示タスクフォース（Task Force on Climate-related Financial Disclosures：TCFD）が策定した提言を支持するとともに、TCFDが開示を推奨する、気候変動に関するリスクおよび機会に係る「ガバナンス」「戦略」「リスク管理」「指標と目標」に沿った情報開示を進めます。

TCFD提言への取り組み内容

ガバナンス	当金庫では、環境・社会に係る機会およびリスクへの対応方針・取組状況を総合リスク管理委員会で審議・評価し、必要に応じて理事会に報告する体制を構築しております。また、気候変動を含むSDGsの取り組みについては、総合企画部が中心となって組織横断的に取り組みます。
戦略	<p>機会</p> <p>脱炭素社会への移行やSDGsに取り組む企業への支援を通じて持続可能な地域経済の発展に寄与します。また、気候変動に関するお客さまのニーズを適切に把握し課題解決に向けた支援を行います。</p> <p>リスク</p> <p>当金庫が抱える主な気候関連リスクは、以下のものが考えられます。</p> <p><物理的リスク></p> <ul style="list-style-type: none"> ●台風や洪水等の発生による取引先の事業活動・財務への影響や当金庫の営業店等の損壊 ●海面上昇等に伴う、担保物件の価値減少 <p><移行リスク></p> <ul style="list-style-type: none"> ●脱炭素社会移行により、取引先の財務や事業継続への悪影響が顕在化 ●当金庫の気候変動への取り組みとステークホルダーの期待に乖離が発生
リスク管理	気候変動に起因するリスクが当金庫の経営に与える影響について、統合的リスク管理の枠組みの下で管理する体制を構築してまいります。
指標・目標	2030年度末までにCO2排出量50%減（2013年度対比） 2050年度末までにCO2排出量実質ゼロ

2022年度の対応状況

ガバナンス	TCFD提言に賛同し、開示を実施
戦略	<p>今年度の主な取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ●令和4年度ESG地域金融促進事業への取り組み ●令和4年度TCFD開示に係る地域金融機関向け研修プログラムに参加 ●SDGs宣言書策定支援 14件
リスク管理	リスク管理体制構築への検討を実施
指標・目標	<p>CO2排出量</p> <p>2013年度：5,574t 2021年度：3,115t（2013年度比：▲44.1%）</p>